

留寿都高校だより

令和3年3月号

(令和3年3月24日発行)

TEL(0136)46-3376

FAX(0136)46-3386

令和2年度の終わりにあたって

北海道留寿都高等学校長 齋藤 護 一

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対策に追われた年度となりました。4月5月の臨時休業に始まり、各種大会や行事の中止等、これまでの学校生活とは大きく様変わりしました。生徒の皆さんが大きく力を発揮し、輝く機会が失われてしまったのはとても残念でした。特に一年生の皆さんは、初めての高校生活の中で、新しい仲間づくり等、色々戸惑ったことも多かったのではないのでしょうか。しかし、この厳しい状況の中、12月まで続いた週2回の7時間授業や長期休業を削っての授業、資格取得への挑戦など、生徒の皆さんは本当によく頑張ったと思います。大きな事故もなく、卒業生全員が進路を決定し、年度末を迎えることができてホッとしています。次年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をとりながらになりますが、この状況下の中でも、「できること」をみんなで考え、前向きに学校生活を送っていくことを期待します。

令和2年度の終わりにあたり、保護者の皆様方を始め本校教育活動にご支援ご協力を賜りました留寿都村、関係各位、地域の方々に心より感謝申し上げます。次年度も教職員一同、温かい学校づくりに努めてまいりますので、引き続き、変わらぬご支援ご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

エプロン作り

1年生の家庭科の授業で被服実習を行い、エプロンを作成しました。針に糸を通すことや、ポケットを作成することなど、細かい作業に苦戦する姿も見られました。クロムブックを使用して縫い方の映像を見て確認したり、得意な生徒がアドバイスをしたりする様子も随所で見られました。どの生徒も一つ一つの作業に集中して、丁寧に取り組んでいました。



アイロンがけをする様子



ポケット作り



←クロムブックで縫い方を確認



柔道の授業

体育の授業で1、2年生が留寿都村武道館をお借りして柔道に取り組みました。今年度は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から投げ技、固め技は行わず、柔道の基礎となる礼法と受け身を行いました。礼法と受け身に加えて柔道に必要な動きを簡単なゲーム形式で学び、新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと取りつつ、楽しみながら柔道の授業に取り組んでいました。



後ろ受け身（1年生）



授業の始まり（2年生）

進路別ガイダンス

3月9日（火）に1、2年生を対象として進路別ガイダンスを行いました。はじめに視聴覚室に集まって全体会を行ってから、①農業、②介護福祉、③社会福祉、④動物、⑤保育、⑥教員養成、⑦ゲーム、⑧デザイン、⑨声優・ナレーター、⑩製菓・栄養の中から、各自が希望する進路、興味がある進路別に分かれて講師の方の講話を聞きました。ZOOMミーティングを活用したところなどもあり、形は様々でしたが、自分の進路について深く考える貴重な機会となりました。



全体会の様子



分科会の様子①（製菓・栄養）



分科会の様子②（動物）

教員研修

令和4年度に新学習指導要領が改訂され、教育課程が変わり、観点別評価もこれまでの4観点から3観点に変更になるということで、北海道教育庁後志教育局の佐藤主査を講師として、観点別評価についての研修を3月18日（木）に行いました。新型コロナウイルス感染症予防の観点から、職員室でクロムブックを活用したZOOMミーティング形式で研修を行いました。今後も、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進めていきます。



情報処理検定、多数合格

2月23日(火)、24日(水)に行われた情報処理検定(日本語ワープロ・表計算)の結果発表があり、本校から表計算試験を受験した2年生菅根真緒さんが1級に、3年生安藤美咲さん、1年生渋谷彩夏さんが準1級に見事合格しました。また他にも、9名の生徒がそれぞれ合格を果たし、結果を残すことが出来ました。

検定に向けて毎日朝や放課後などの空き時間を利用して演習に取り組んだり、分からないことを調べたり聞いたりする姿勢が、素晴らしい結果につながりました。次回の情報処理検定は7月上旬を予定しており、今後も資格取得に向けて一層取り組みを継続していきます。



左から渋谷さん、菅根さん、安藤さん

英検準2級に1年生藤谷さんが合格

先に行われた2020年度第3回目の実用英語技能検定(英検)準2級(高校中級レベル)に1年生藤谷千秋さんが合格しました。全日制普通科高校の1年生でも取得する生徒が多くない級であり、1年生での合格は本校にとって2年連続の快挙です。藤谷さんは、卓球部に所属しながら英語同好会にも所属し、毎日の家庭学習も継続し結果を残しました。今後は2021年度5月末実施の2級(高校卒業程度レベル)合格に向けて、更に英語学習を続けています。※本校では、昨年度から「英語同好会」を立ち上げ、放課後の時間も英語学習を支援しています。本校は、農業・福祉を主に学習する学校ですが、生徒達の将来の可能性を広げるためにも、英語の授業を農業・福祉などの授業にリンクさせながら「教科横断的」な授業を展開し、社会で活躍できる人材を育てています。



合格証を手に笑顔の藤谷さん

食品衛生責任者講習会

先月号でご紹介した、2年生国際農業コース7名が参加した食品衛生責任者講習会の認定証とプレートが届きました。この資格は飲食店を開く際に必要なものですが、食の安全は常に変化するものなので、今後も「農」や「食」について学習する態度を持ち続けてほしいと思います。



認定証とプレートを手に笑顔の2年生国際農業コース7名



離任者からの挨拶

岩藤 真一郎 教諭



留寿都村に教員として転職し、約2年半もの月日が経ちました。手探りでまだまだ教えることが未熟な私に色々な疑問を問いかけてくれて、毎日笑顔で接してくれた生徒の皆さん。ならびに様々な面でサポートいただいた保護者の方々。学校・教育関連の皆様。多方面でのご支援・ご指導をいただき、本当にありがとうございました。また、村内においても、野球・バレー・バドミントン・スキー等スポーツ関連でも多くの方にお世話になりました。来年度は遠方になりますが、旭川市の近隣の剣淵高校へ転勤します。留寿都村は、素晴らしいリゾート地なので、レジャー等で今後も何度も訪れることがあるかと思えます。留寿都村においての生活は、学校・プライベートを含め、より人の温かさを感じることができ、人とのつながりが大切だと感じさせてくれるそんな場所でした。改めまして、教員としても、人間としても未熟な私にご指導・ご鞭撻ありがとうございました。

八若 秀俊 教諭



隣の真狩高校から着任して約1年になりました。令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により学校行事や実習などが例年とは異なった形となりましたが、生徒の皆さんは日々の学校生活・寮生活の中で個人個人ができることを全力で活動している姿は素晴らしいものでした。生徒の皆さんが心を込めて育てた農産物を美味しく頂くことができてうれしく思っています。来年度はまたほぼ隣の壮瞥高校へ移動します。本当にありがとうございました。

4月の主な予定

8日(木)	前期始業式・着任式 午前授業	16日(金)	農業クラブ説明会
9日(金)	入学式 入寮式 PTA・定振会総会 午前授業	22日(木)	開校記念日(登校日)
12日(月)	新入生オリエンテーション	28日(水)	生農会年度始総会
15日(木)	証明写真撮影 身体測定	29日(木)	昭和の日(登校日) 授業参観

事務より

毎月26日が授業料・諸納金の口座引き落とし日です。余裕を持って23日までには郵便局指定口座の残金等を確認し、入金していただきますようお願いいたします。

不明な点は事務部までご連絡ください。

(電話 0136-46-3376)